

【Orstan】

説明

解説

■ 神殿

嵐の神殿。小神。

■ 称号、職能

オーランスより木工の技術を受け継いだ“大工”の神。

■ 概略

オーランスより様々な神が職人技術を受け継いでいるが、その中で最も一般的なのが木工作業であり、これを引き継いだのがオースタンである。彼は“仲人”ヴェラの引き合わせのもと妻となった“森の友”オヴェドルヴァの力に助けに、アルドリアミを騒がせることなく木を刈りとることができ、その木でもって建築物のみならず、ボートや荷馬車などを造り上げ、またデューレヴの巨大な村落も作りあげた。

オーランスのカルトとしては職人ら職業に根ざしたカルトである。

■ 異界

組織

■ 相、カルト

すべての父オーランスの下位カルト。

近親

■ 配偶者

オヴェドルヴァ。

参考文献

・『Thunder Rebel』p.235-236、216-217、190、192